

がん、アルツハイマー型認知症から悪性神経膠腫まで。
精度を増し、さらに広がる「PET検査」の可能性。

「これまで、おもにがん検査で使われてきたPET検査ですが、近年はアルツハイマー型認知症や初発の悪性神経膠腫の検査にも使われるようになってきており、当院でも二〇二四年から、それらのPET検査を開始しました」と話す奥村能啓センター長。二〇二四年一月から開始したアミロイドPET検査は、その名の通り脳内のアミロイドβの蓄積の有無や程度を調べる検査で、アルツハイマー型認知症や軽度認知障害(MCI)の早期発見・早期治療に役立つとされている。

「認知症はいくつかの種類がありますが、最も割合が多いとされているのがアルツハイマー型認知症です。アミロイドβと呼ばれる異常タンパク質が、脳に長い時間かけて蓄積することが発症に関与しています。蓄積したアミロイドβにより神経細胞に障害をきたし、最終的には脳委縮が生じ、これにより認知機能の障害が進行していきます」と奥村センター長は説明する。

九〇分、安静にしてください。その後、PET装置のベッドに横になって撮影。撮影自体は一般的には約三〇分で終わりです。ちなみにほかの検査と違い、検査前の絶食等はありません。

高い感度で腫瘍をキャッチ。
新薬の開発も進み、治療法も進化。

「基本的な検査の流れは、まず放射性医薬品を静脈注射し、注射後は五〇分から一時間程度経過させ、PET検査を行います。この間にPET装置が体内の放射性医薬品を撮影し、データを取得します。その後、コンピュータでデータを処理し、腫瘍の位置や大きさの判定が従来の画像検査より向上している。一旦検査による画像は、腫瘍と正常組織とのコントラストが良好なため、腫瘍のより正確な位置や範囲を把握しやすいのが特長です。そのため手術時の腫瘍摘出範囲を決定する補助に用いられます」と奥村センター長は指摘する。厚生労働省によると今後とも認知症患者はさらに増えていくと予想されている。新薬の開発も進み、治療方法も日々進化する今、PETを駆使した同院の新しい取り組みが注目されている。

放射線科 部長
PET・RIセンター長
奥村能啓



お問合せ 岡山旭東病院
086・276・3231

※健診目的のアミロイドPET検査は行なっており、症状が気になる人は、まずはかかりつけ医に相談を。

NEWS

かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、おもに地域のクリニックや診療所の医師のことで、健康に関することを何でも相談でき、必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれる役割も担っています。いざという時に困らないためにも、地域で信頼できる、かかりつけ医を見つけておくと、病気の予防・早期発見に繋がります。

■初診時選定療養費について

200床以上の病院を初診で受診する際に、紹介状の持参がない場合「初診時選定療養費(7700円)」の負担が必要になります。受診する際には、「かかりつけ医からの紹介状」をご持参ください。

■但し、以下の場合、費用の負担はありません

- ◎他の医療機関からの紹介状を持参
- ◎緊急時、緊急を要する入院
- ◎各種公費負担の対象になっている場合(生活保護や特定の疾患、障害など)
- ◎医師の指示により1年経過した後、受診する場合



▶ 動画配信のご案内

当院のYouTubeチャンネルにて、転倒予防を中心に健康情報を配信しています。運動方法や自宅の環境整備についてなど、愉しく学べる動画を更新しているため、ぜひチャンネル登録してみてください。



岡山旭東病院
YouTube チャンネル▶

No.133

おとな、暮らし、ときどきプレミアム

2025

1-2月号

850円

(本体773円)

オセラ



あ
ん
こ
と
カ
ス
タ
ー
ド



薪ストーブのある暮らし | おかやまSDGs ACTION | 大人のためのご馳走

〈まち・みち案内〉香川県 琴平町／とっておきを探しに。／Doctor's Eye